

こまば当事者カレッジ 2020年度冬期コース

障害を考える

障害の社会学と人類学



University
of Tokyo
Center
for
Philosophy

本コースでは、「障害」を捉える様々な視点を学び、また参加者同士で話し合うことによって、「障害」について理解を深めること、そして共に考えることを目的とします。

本コースは全5回で、講師によるレクチャー&ワークショップの回や、参加者の皆さんによるワークショップの回があります。

◇参加方法

事前登録制です。

一回ごとに参加者を募集します。

各回の募集要項をご確認のうえ、

参加登録を行ってください。

詳細はホームページをご覧ください。

募集開始時に募集要項が掲載されます。

東京大学UTCP <https://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

時間：13:00～16:00

場所：オンライン (zoom)

◆レクチャー&ワーク日程

2020年12月19日 (土) 井沢泰樹 (金泰泳) さん (東洋大学)

2021年1月24日 (日) 渡辺克典さん (徳島大学)

2021年2月6日 (土) 浦野茂さん (三重県立看護大学)

2021年2月20日 (土) 磯野真穂さん (慶應義塾大学)

2021年3月20日 (土・祝) クローキング・ワークショップ

※各回定員30名程度。参加料は無料です。

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属共生のための国際哲学研究センター (UTCP)
「障害と共生」プロジェクト